令和7年度

秋季群馬県医学会

日時

令和7年12月6日(土)14:30

場所

群馬ロイヤルホテル 2階「鳳凰の間」(Web視聴同時開催)

司会 群馬県医師会理事 佐藤 雄一

【第1部】(14:30)

◆研究発表 9題 (誌上発表 34 題)

◆ ぐんまレジデントグランプリ 2025 受賞者上位 3 組による発表 (15:45)

【第2部】(16:00)

◆挨 拶

群馬県健康福祉部長

國代尚雪

群馬県医師会長

須 藤 英 仁

- ◆令和6年度生涯教育制度高単位取得者の表彰
- ◆ 群馬大学特別講演 北関東医学会推薦(16:30) 座長 群馬県医師会理事 服部 徳昭 [カリキュラムコード68:精神科領域の救急(0.5)]

「神経科学的研究による統合失調症の病態解明の進歩」

〔講師〕群馬大学大学院医学系研究科 神経精神医学分野 教授 神出 誠一郎 先生

代表的な精神疾患である統合失調症は人口の 1%弱が罹患し、主に思春期の発症が知られる。本人・家族の負担に加え、若年期発症と慢性経過により社会全体の経済的損失も大きいが、病態の解明には至っていない。近年、統合失調症研究の分野でも大規模解析やコホート研究、分子生物学的研究等にて、以前は手が届かなかった分野の研究が進んでいる。本講演では近年の統合失調症の病態研究の進歩について、演者の知見を交えて論じる。

◆特別講演(17:15)

座長 群馬県医師会理事 吉川 守也

「カリキュラムコード45:呼吸困難(1.5)]

「間質性肺炎 -原因・背景による分類に基づいた概説-」

〔講師〕住友病院内科系副院長 兼 呼吸器内科診療主任部長 兼 診療支援部 部長 兼 がん診療センター

重松 三知夫 先生

間質性肺炎は、肺の間質に炎症や線維化が生じる疾患群の総称です。多くの疾患・病態が含まれ、その分類には臨床経過に基づくもの、原因・背景によるもの、病理・画像所見によるもの、等が存在し、それらの概念も変遷してきたことから、呼吸器疾患を専門とされていない先生方の中には内容が複雑であるとの印象をお持ちの方もおられるかもしれません。本発表では、本疾患群の概説を、原因・背景の分類別にガイドラインの内容や当院で経験した症例を交えて行いたいと思います。

◆ 閉 **会** 群馬県医師会副会長 西 松 輝 高

懇 親 会(18:45) 同ホテル 「まゆだま」にて

共催:群馬県医師会・群馬県